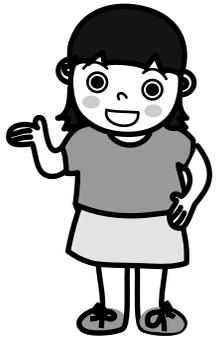


花びら染め

～季節の花で染めてみよう～

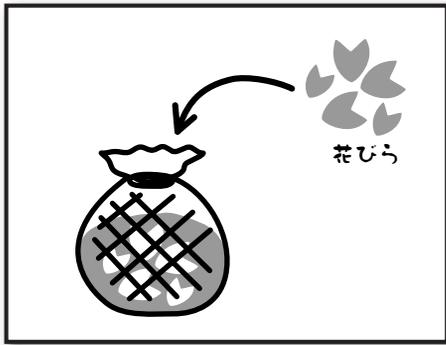
- 材料など
- シルクの布 3g
 - 花びら 10g
 - 米酢 75cc
 - お湯(約40℃) 300cc
 - ゴム手袋・ボール・ネット

花びらは、染める布の重さの3倍以上必要です。一度にたくさん集らない時は、冷凍保存しましょう。染める布は、シルクがよく染まります。染める時は、布をまえて水にひたしておきます。また、手に花びらの色がついたり、お酢くさくなるので、気になる人はゴム手袋をしましょう。

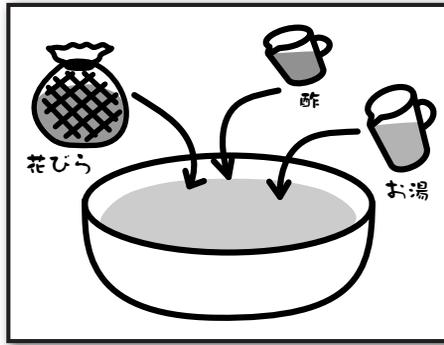


© 渥美町郷土資料館
TEL 0531-33-1127

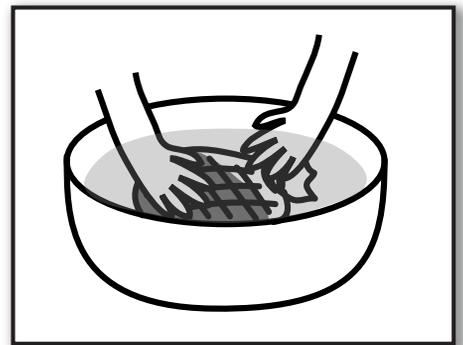
染め方



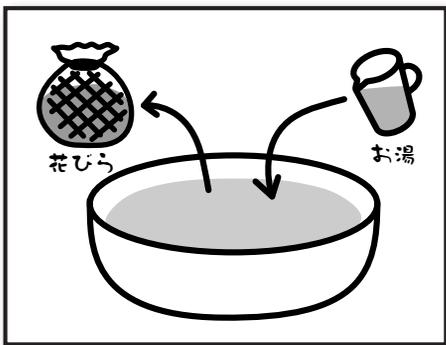
1 ネットに花びらだけを入れ、口を閉じる。



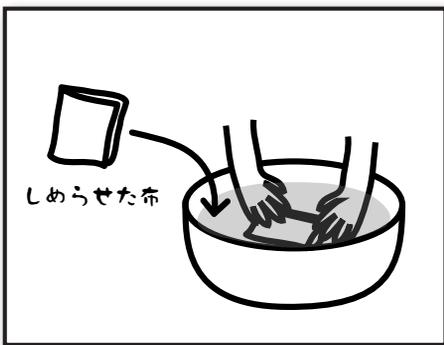
2 ボールに花びらを入れたネットと、酢75cc、お湯(約40℃) 150ccを入れる。



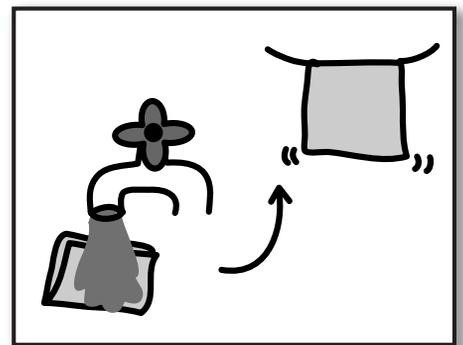
3 ネットの中の花びらを指ですりつぶすように、よくもみだす。



4 花びらを入れたネットを取り出し、150ccのお湯(約40℃)を入れる。



5 水にひたしておいた布をしぼり、液の中に入れて1時間以上ひたす。途中で、ときどきかき混ぜること。



6 流水の下でよく洗い、しぼる。風通しのよい、日かげでほす。

花びら染めQ & A

どんな花がいいですか？

花びらを指先ですり潰したとき、濃い汁が出る花なら、ほとんど染めることができます。赤や紫系の花が適しています。

どんな布がいいですか？

染まりやすいのは絹です。麻、和紙、ナイロンも染めることができます。綿は80℃の高温で染めなければ色素をよく吸収しないので、熱に弱い赤や紫系の色素の花びら染めでは、うまく染まりません。

気をつけることは？

花びらの赤や紫系の色素は、熱に弱いので染液に使うお湯の温度を40℃～50℃程度にしてください。

花びらの保存方法は？

花びらを一度に大量に集めるのは大変です。花びらは冷凍することができるので、少しずつ集めて保存しましょう。また、ブーゲンビリアなど乾燥させた方がよく染まる花もあります。

染めた布のお手入れは？

酸性抽出した色素は、アルカリ洗剤で洗うと変色します。中性洗剤で洗い、日陰干しをしてアイロンがけはあて布をしましょう。また、色が薄くなったものは、染め直してください。

※草花にカブしやういちは、ゴム手袋などを使用しましょう。また、野生の草花の中には、カブしなどをおこすのまゝりますので、ご注意ください。

いろいろ試してみてね！

